広報たはら

Tahara

田原市ホームページ http://www.city.tahara.aichi.jp

2011
平成23年
9.1

まどろみを誘う 優しき海と共に！

目次

「防災」いま、向き合うべきもの 2
市政の話題 8
博物館企画展「洋風画家谷文晁・渡辺崋山が描く風景表現」 9
消防かわら版 10
田原祭り 12
農業委員会だより 14
たはらシティニュース 16
おしらせ 18
イベント 24
連載コーナー 26

「防災」

いま、向き合うべきもの

3月11日、東北地方の太平洋沿岸部に設置されたテレビカメラは、
津波が街に押し寄せる様子をリアルタイムで報じました。
目に映る現実をどうすることもできない無力感と、
「もっと何かできることがあったのではないか」という思いは、
いまだ私たちの脳裏から消えることはありません。
あれから半年。
「防災」は、いま、向き合うべき課題として、
私たちの目の前に立ち続けています。

●霧に煙る３階建ての被災建物。屋根まで津波が到達し骨組みだけに（宮城県南三陸町）

あれから半年…私たちの意識はどう変化したか

はじめに

東日本大震災から半年が経とうとしています。被災地では、少しずつ復興へと歩み始めていますが、被害の規模が大きく複雑なため、長く険しい道のりとなることが予想されます。現在田原市では、職員派遣など、引き続き被災地の支援を行っていますが、今後も、復興の段階に応じて、さまざまな支援を行っていきます。

さて、今回の震災は、かつてないほど甚大な被害をもたらしました。ここで、人的被害の規模を、過去の大地震や台風と比較してみましょう。

●戦後の大災害と人的被害の規模

災害名	発生年	死者・行方不明者数
三河地震	昭和20年	２３０６人
枕崎台風	昭和20年	３７５６人
福井地震	昭和23年	３７６９人
伊勢湾台風	昭和34年	５０９８人
阪神淡路大震災	平成７年	６４３７人
東日本大震災	平成23年	２万　３３５人

- 東日本大震災は、８月２１日現在の数字です。
- 福井地震、阪神・淡路大震災では津波は発生せず、三河地震の津波も小規模でした。
- 関東大震災（大正１２年）の死者・行方不明者は、１０万５３８５人でした。

今回の震災で人的被害が多かったのは、津波の規模が過去最大級だったことと、沿岸部の市街地の発達や人口増加が要因の一つと考えられています。今後の防災対策は、過去に学びながらも、それらを現代の社会構造に置き換えることが必要となってきます。

地震・津波対策の動向は？

■国の動き

現在、国の中央防災会議では、予測や想定をはるかに超えた今回の地震・津波の発生メカニズムや被害想定手法などの再検証を行っています。今秋には、その分析を基に検討方針が示され、平成23年度～24年度には、東海・東南海・南海地震などによる被害予測調査が明らかにされます。

■愛知県の動き

国の動向を踏まえ、平成24年度ごろに新たな調査を実施し、その後、愛知県地域防災計画を改正し、平成25年度ごろには、その方向性を県内市町村に示される予定です。

■田原市の対策

４月以降、各校区と協力した津波避難計画の策定など、さまざまな津波対策を進めています。（４～６頁に掲載）

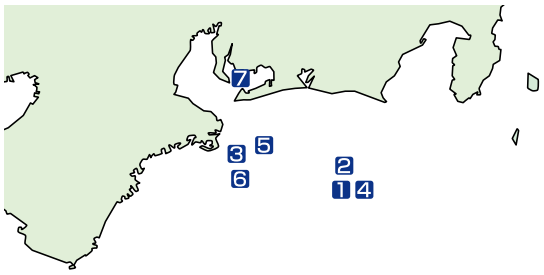
津波の記録をひもとく

過去をさかのぼると、この地域でも多くの地震の記録が残っています。その中で、近世以降、渥美半島周辺で発生し、津波を伴った地震を振り返ってみましょう。また、特に大きな被害をもたらした2つの地震を、詳しくご紹介します。

●近世以降に起きた主な地震による津波被害（渥美半島周辺のもの）

No.	年月日	震源地	規模	津波波高	被害地域
1	1605.2.3（慶長９年）	東海沖	Ｍ８．０	３～６ｍ	太平洋沿岸、伊勢湾・三河湾沿岸
2	1707.10.28（宝永４年）	東海沖	Ｍ８．３	３～７ｍ	太平洋沿岸、伊勢湾・三河湾沿岸
3	1708.2.13（宝永５年）	東海沖	Ｍ６．８	２～３ｍ	太平洋沿岸、伊勢湾沿岸
4	1854.12.23（安政元年）	東海沖	Ｍ８．３	２～10ｍ	太平洋沿岸、三河湾沿岸、知多半島西岸
5	1855.11.7（安政２年）	東海沖	Ｍ６．８	２～３ｍ	太平洋沿岸、三河湾沿岸
6	1944.12.7（昭和19年）	東海沖	Ｍ８．０	１～1.5ｍ	伊勢湾・三河湾沿岸
7	1945.1.13（昭和20年）	三河湾	Ｍ７．１	１ｍ	※戦時中のため詳細な記録なし

●上表の地震の震央分布図



【出典】「愛知県被害津波史」
※このほかにも、東南海、南海で多くの地震が発生していますが、ここでは渥美半島に津波の影響があったものだけを取り上げています。

■宝永東海地震（Ｍ８・３）

（１７０７年10月28日・宝永４年）

この地震の約１時間後には、南海地震（Ｍ８・４）が発生しました。津波は伊豆から九州東岸に至る範囲に波及。宝永東海地震による家屋の倒壊・流失は約１万戸、犠牲者は約２０００人でした。

●渥美半島の被災状況

【堀切】30余の家屋流失、漁船流失多数、１～２人流死、推定津波高６～７ｍ

【池尻】池尻川を遡上、推定津波高６～７ｍ

【田原】新田・汐川堤防決壊し田畑被害多数、推定津波高４ｍ

■安政東海地震（Ｍ８・３）

（１８５４年12月23日・安政元年）

この地震の翌日には、南海地震（Ｍ８・４）が発生しました。東海道沿岸に大津波が到達。安政東海地震による家屋の倒壊・流失は約８３００戸、犠牲者は溺死者を含め約１０００人でした。

●渥美半島の被災状況

【堀切】推定津波高６～７ｍ

【小塩津】船３隻大破・４隻流失、推定津波高６～８ｍ

【赤羽根】引き波５００ｍ、池尻川・精進川を遡上、池尻で床上浸水、辨天社（10ｍ）が流失、推定津波高６～10ｍ

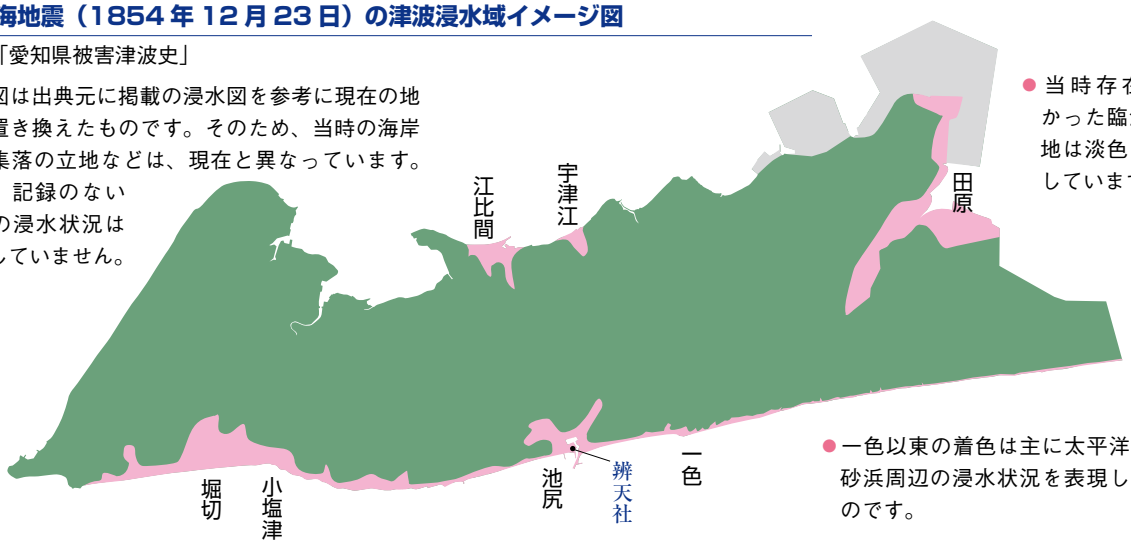
【宇津江】制札場破損、田畑被害多数、推定津波高３～４ｍ

【田原】橋・堤防損傷、漁具流失多数、推定津波高３～４ｍ

安政東海地震（1854年12月23日）の津波浸水域イメージ図

【出典】「愛知県被害津波史」

●この図は出典元に掲載の浸水図を参考に現在の地図に置き換えたものです。そのため、当時の海岸線や集落の立地などは、現在と異なっています。また、記録のない地域の浸水状況は記載していません。



●当時存在しなかった臨海埋立地は淡色で表現しています。

●一色以東の着色は主に太平洋岸の砂浜周辺の浸水状況を表現したものです。

できることから取り組んでいます
地域における津波対策

地震だ、津波だ、さあ逃げろ！

東海・東南海地震による津波が心配される田原市。各種調査による新たな被害予測などが示されるのは、まだ先となりますが、過去の記録や想定より大きな津波が「起こりうる」という視点に立ち、市民の皆さんと協力しながら、さまざまな津波対策をスタートさせています。はじめに、地域での取り組みをご紹介します。

●津波避難マップの作成風景（清田校区）

■津波避難マップを作成中

今回の震災で得られた教訓として最も重要なことは、「とにかく高い所へ素早く逃げる」ということでした。したがって、津波の襲来が予想される地域において、いち早く高台へ逃げる仕組みを作り上げることが必要となります。

現在、市と各校区が協働で津波避難マップの作成を進めています。地形や生活環境、交通事情、過去の災害史など、その地域の人だからこそ知りうる情報を収集し、現実的なマップ作りに役立てています。

●全世帯へ配布

津波避難マップは、全20校区中、津波の恐れのある16校区（地区）において作成しています。マップは地域ごとに全世帯へ配布する予定で、すでに完成・配布した校区もあります。お手元に届いたら、見やすいところに掲示し、避難ルートを実際に歩いてみるなど、日ごろから防災意識を高めておきましょう。

※残り4校区は地震避難マップを作成予定

・左の津波避難マップは福江地区の見本です。津波が心配される校区（地区）では、同様のマップが作成されています。
・津波浸水区域や避難対象区域、避難場所、避難ルート、海抜表示などが詳細に記載されています。

堀切小学校の防災教育

太平洋に面し、海抜が低い場所にある堀切地区は、安政東海地震（１８５４年）による津波で大きな被害がありました。地域では、東日本大震災後、津波に対する危機感が一層増し、堀切小学校を中心に、ＰＴＡや校区・自治会と連携しながら、津波に備えた訓練を行っています。

■避難場所を変更

堀切地区では、これまで小学校を避難場所としていましたが、市と地域の関係者が話し合った結果、より高台で安全な渥美総合運動公園を避難場所とすることになりました。

■渥美総合運動公園までいち早く逃げよう！

▼避難訓練❶…5月25日（水）

校内放送の合図で、児童が一斉に渥美総合運動公園を目指して走りました。ＰＴＡや校区・自治会の方も協力・参加しました。

●リアカーを使って避難する様子

●走って避難する児童たち

▼避難訓練❷…6月24日（金）

停電を想定し、メガホンで訓練開始の合図をして渥美総合運動公園まで避難しました。また、体調不良などで自力で避難できない児童をリアカーや背負子（しょいこ）で避難させる訓練も行いました。

▼避難訓練❸…7月14日（木）（登校時）

登校時の地震を想定して行いました。通学班ごと家族が1人以上付き添い、一斉メールを合図に避難訓練を開始しました。堀切市民館を境にして、西側にいる班は寅之神社に、東側にいる班は渥美総合運動公園に避難しました。

■防災講演会を開催

7月2日（土）、「自らの命を守る主体的姿勢を育む防災教育」をテーマに防災講演会を開催し、地域住民約２５０人が参加しました。講師は、岩手県釜石市で津波防災教育に取り組んでこられた片田敏孝氏（広域首都圏防災研究センター長・群馬大学大学院教授）で、今回の震災ではその取り組みが生かされ、釜石市のほとんどの児童・生徒は津波被害を逃れました。

●講演する片田氏

講演では、こうした事例を参考に、避難における「想定にとらわれないこと」「最善を尽くすこと」「率先して避難すること」の重要性が、説得力をもって語られました。

■地域へも広がりを

7月10日（土）には、堀切地区として津波避難訓練が行われました。訓練には、地域住民約４００人が参加し、それぞれ避難経路を確認しながら避難でき、有意義なものとなりました。

■今後の目標

- 避難訓練を継続し、避難に要する時間を短縮したい
- 避難経路を点検し、安全性を高めたい

「想定にとらわれるな」「最善を尽くせ」「率先避難者たれ」が〝避難3原則〟

宇津江海岸

行政の取り組み

広報たはら7月1日号では、今後の防災対策の概要をご紹介しましたが、今回は、その詳細や進捗状況をお知らせします。

1 津波避難マップの作成

4頁に掲載のとおり、5月から市と各校区が協働で作業を進めてます。

2 防災行政無線：赤色回転灯付屋外子局の整備

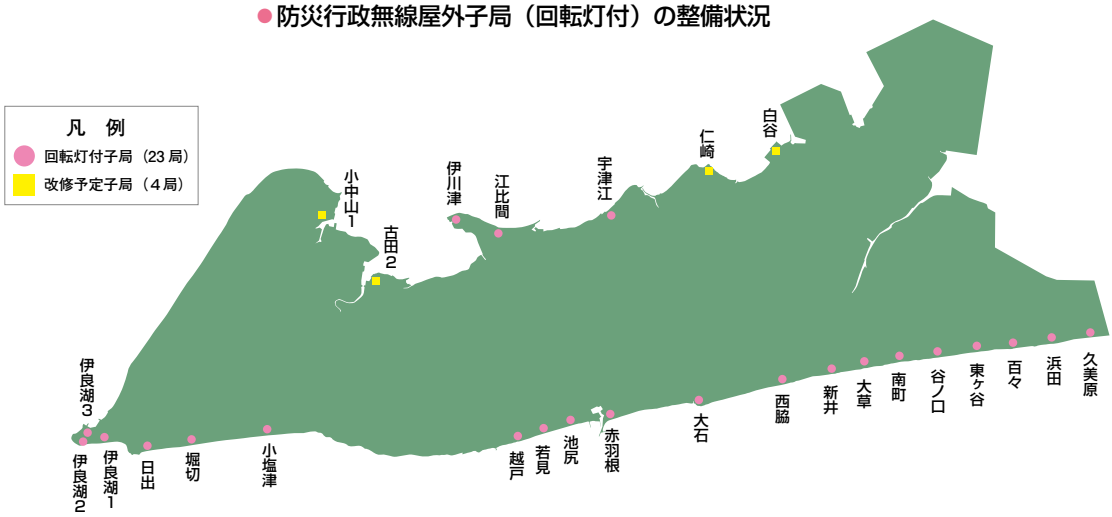
現在、市内の太平洋沿岸を中心に23局の赤色回転灯付屋外子局を設置していますが、さらに津波情報伝達の充実を図るため、新たに三河湾側の4か所の子局に回転灯を整備しています。今後も、必要な箇所に計画的に設置します。

3 地震防災対策基礎調査の実施

東海・東南海・南海地震が同時発生した場合の津波規模・被害予測などについて、調査を実施しています。調査の結果は、平成24年の初めごろにまとまる予定です。「震度」「液状化」「津波（津波高・浸水高・浸水区域・遡上区域など）」の調査結果を基に、さまざまな防災対策を講じます。

市民の安心と安全のため 実情に合った防災対策を目指します

●防災行政無線屋外子局（回転灯付）の整備状況



4 防災計画の見直し

地震防災対策基礎調査の結果に基づき、現在の「田原市地域防災計画」を見直します。（平成24年3月ごろ改正予定）

5 防災マップの作成

地震防災対策基礎調査の結果に基づき、現在の「田原市防災マップ」を改訂し、市内全世帯に配布します。（平成24年3月ごろ配布予定）

6 防災ラジオの整備

行政防災無線の難聴地域を解消し、防災情報を確実に市民に伝達するため、防災ラジオの追加販売を行います。（受付は8月12日で終了）

7 海抜表示の設置

各校区で作成した地震・津波避難マップを基に、海抜表示板を整備しています。今後も、必要に応じ追加設置を行います。

8 その他

今後は、各校区から提出された課題を基に、避難所の見直しや組織・資機材などの充実、避難路や避難誘導灯の整備、自主防災力の向上などを図っていきます。また、国・県に対しても、防潮堤の再整備、樋門の自動化、避難道路の整備などを要望し、市民の皆さんが安全に安心して暮らせるように、各種の防災対策を進めていきます。

地震が起きたら

地震が起きたら、まずは落ち着いて身を守りましょう。次のことを覚えておきましょう。

1. 家具から離れ、丈夫な机などの下に隠れる
2. 大きな揺れが収まったら、火の元を確認する
3. ドアや窓を開け、出口を確保する
4. 外に出るときは、あわてて飛び出さない
5. テレビやラジオの正しい情報を聞く
6. 隣近所と声をかけ合い、安否確認をする
7. 避難するときは、家族で決めた避難方法で
8. 協力し合って応急救護を

津波から身を守りましょう。次のことを覚えておきましょう。

1. 強い地震や長い揺れを感じたら、低地にお住まいの方、海や川に居る方は、すぐに高い所へ避難する
2. 揺れを感じなくても、大津波警報・津波警報が発表されたら、すぐに高い所へ避難する
3. テレビやラジオ、防災無線放送などの正しい情報を聞く
4. 津波は繰り返し襲ってくるので、注意報が解除されるまで、低地、海や川に近づかない

日ごろの備え

家族の防災会議を開きましょう。

1. いざというときの、家族一人ひとりの役割を決めておく
2. いざというときに、家族が離れ離れの場合の連絡方法や避難場所を確認しておく

家の危険箇所をチェックしておきましょう。

1. 建物の危険箇所をチェックする
2. 家の中の危険箇所をチェックする

非常持出品・非常備蓄品を用意しましょう。

1. 非常持出袋などに入れて一人ずつ用意する
2. すぐ持ち出せる場所にひとまとめにしておく

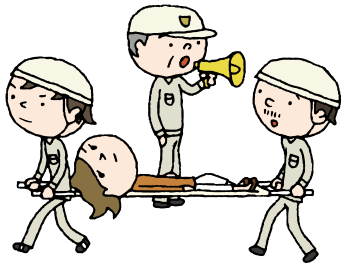
避難ルートを実際に歩いておきましょう。

1. 道路が狭い所や危険箇所をチェックする
2. 一つのルートだけでなく、ほかのルートも調べておく
3. 避難場所までの手作りマップを作っておく

災害時要援護者の支援を

災害が発生したとき、乳幼児や高齢者、障がい者、傷病者、外国人などは被害を受けやすくなります。地域で協力し合い、支援しましょう。

1. 近所や地域の災害時要援護者を把握する
2. 日ごろから声かけなどのコミュニケーションをとる
3. 避難経路を一緒に確認しておく
4. 災害時には進んで声かけする
5. 地域の防災訓練に積極的に参加してもらい、いざというときの支援体制について話し合う



●今月号の「消防かわら版」（10頁）に台風の注意事項も掲載していますので、ご覧ください。

防災に関するお問い合わせ・ご意見は

▶防災対策課☎２３局３５４８　✉saigai@city.tahara.aichi.jp

1

市の業務を客観的に評価
平成23年度行政評価結果

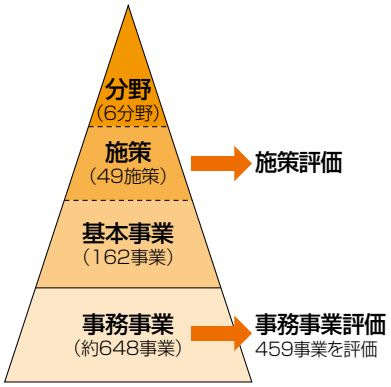
Administration

田原市では、第1次田原市総合計画の進捗管理を行うための「施策評価」と、継続的な改善に結びつけていくための「事務事業評価」という2段階の行政評価を行っています。ここでは、平成23年度（平成22年度実施事業）の行政評価結果の概要をお知らせします。

行政評価とは

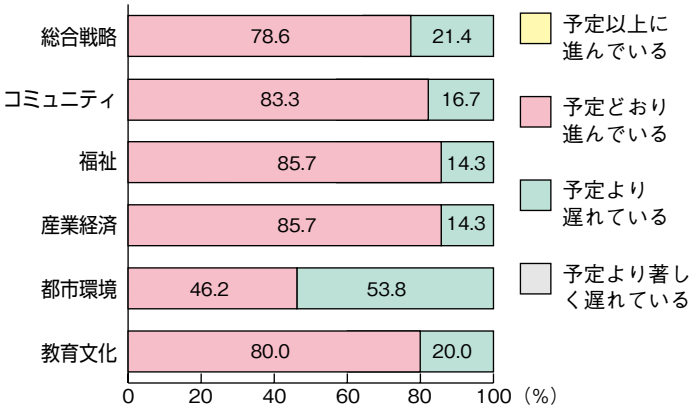
行政評価とは、市民生活の向上と地域の発展に向けた、行政のさまざまな取り組みについて、その目的を明確にしながら、成果を数値化して客観的に評価する仕組みです。

●施策の体系と行政評価



施策の進捗状況は

田原市が取り組んでいる施策の進捗状況の割合を、6つの分野別にグラフ化したものです。全体では、「予定どおり進んでいる」が73・1％、「予定より遅れている」が26・9％となりました。



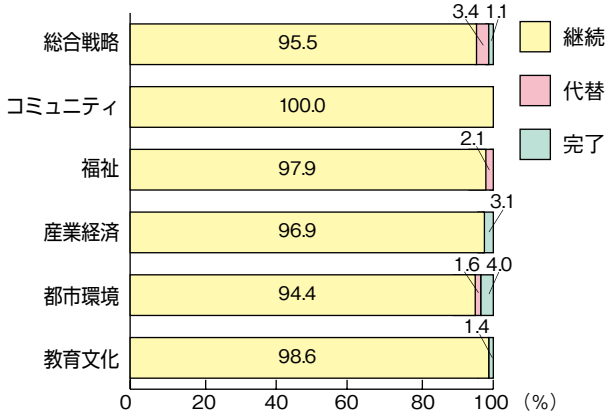
実施の方向性は

田原市が実施した事務事業について、「妥当性」「有効性」「効率性」を評価し、「今後の課題」「改善の方向性」を検討しました。それを基に、次年度以降の「事業実施の方向性」を総合的に判断した結果、「継続」が96・6％、「他事業による代替」「完了」がいずれも1・7％となりました。

※行政評価の詳細は市ホームページをご覧ください。

▼政策推進課☎23局3507

HP http://www.city.tahara.aichi.jp/



「広報たはら」への広告を募集

田原市では、財源の確保と地域経済の振興を目的に、「広報たはら」に掲載する広告を募集します。

掲載ページ　「おしらせ」コーナー下段
募集枠数　4枠（枠サイズ：たて55mm×よこ85mm）
掲載号　11月1日号～平成24年4月1日号（毎月1日号・全6回）
掲載料　6万円（全6回分）
参考情報　A4版・オールカラー／毎月約2万部発行／自治会を通じ市内全世帯に配布
募集期間　9月14日（水）まで
応募方法　広報秘書課にある「広報たはら広告掲載申込書」に必要書類を添えて直接または郵送にて／申込書はホームページからダウンロード可／直接持参の場合は市役所執務時間内／郵送の場合は締切日必着
その他　「田原市広告取扱要綱」「田原市広告掲載基準」「広報たはら広告掲載要領」「広報たはら広告募集要項」をよく読み、規定を順守すること／要綱などは広報秘書課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可
選考方法　田原市広告審査委員会で審査／応募者多数の場合は広報たはら広告掲載要領第8条の規定に基づき決定

▲広告掲載枠の例

※詳しくはお問い合わせください。

▶広報秘書課（〒441－3492　住所不要）
☎22局0138　koho@city.tahara.aichi.jp

渡辺崋山没後170年●田原市博物館／秋の企画展

江戸後期の新たな試み

―洋風画家谷文晁・渡辺崋山が描く風景表現

2011年9月10日㈯―11月6日㈰

開館時間●午前9時―午後5時
※入館は午後4時30分まで
※9月10日㈯の一般公開は開会式終了後の午前10時30分からとなります。

休 館 日●毎週月曜日
※ただし9月19日、10月10日は開館、9月20日㈫は休館
※会期中、展示替を行います。

観 覧 料●一般500円（400円）、小・中学生無料
10月11日㈫は崋山大祭のため無料開放
※毎週土曜日は高校生無料
※（ ）は20人以上の団体料金
※吉胡貝塚資料館との共通券もあります。

主　　催●田原市博物館・財団法人崋山会・中日新聞社

後　　援●愛知県教育委員会

江戸時代後期に入ると、江戸の繁栄を背景に、町人文化が最盛期を迎え、浮世絵などが流行します。この時期には、元や明時代の南宗画の影響を受け、文人画が生まれました。谷文晁は南宗画に北宗画を調和させ、狩野派・南蘋派・洋風画を学び、江戸画壇に新風を吹き込みます。その弟子には渡辺崋山・椿椿山・立原杏所等の画家が出て、関東の文人画界に大きな影響を与えました。

文人画家には、実景を題材として、「真景図」へ興味を高める画家が登場してきます。武士を中心とした知識人の関心は、名所図・図会の流行を生み出し、風景スケッチは、その伸びやかな感性ゆえに、完成画とは異なる魅力で見る人を引き付けます。庶民は穏やかな風景版画の需要を呼び起こし、「東海道五十三次」などの風物を写生風に描いた連作の流行を生み出しました。

今回、谷文晁・渡辺崋山を中心に、同時期の洋風画家の作品から当時の人々が見た風景、幕末から明治に登場した名所浮世絵・図会を概観し、江戸という時代を現代によみがえらせて展観します。

展示解説
9月25日㈰・10月16日㈰・10月30日㈰
いずれも午前11時―

講 演 会
「名所絵・山水画から風景画へ
～写生という視点から」
10月11日㈫　午後1時30分―　場所／崋山会館
講師／板橋区立美術館長　安村敏信氏

出品作家
司馬江漢・亜欧堂田善・椿椿山・歌川広重など

同時開催
愛知県美術館サテライト展示
風景―木村定三コレクションを中心に
会場／企画展示室2

重要文化財 渡辺崋山筆「千山万水図」（部分）／天保12年（1841）
個人蔵【展示期間 9/27～10/23、その期間以外は複製を展示】

谷文晁筆「富士山図屏風」／天保6年（1835）／静岡県立美術館蔵
【展示期間 9/10～10/23】

亜欧堂田善「大日本金龍山之図」／須賀川市立博物館蔵
【展示期間 9/27～10/23】

山形県指定有形文化財 谷文晁筆「熊野舟行図巻」／文化元年（1804）／山形美術館長谷川コレクション蔵【場面替あり】

田原市博物館
☎22局1720
http://www.taharamuseum.gr.jp

消防かわら版 秋号

消したはず　決めつけないで　もう一度

応急手当の方法をご紹介

周りの人がケガをしたときも「応急手当」が役に立ちます

9月に入り、徐々に過ごしやすい時期になってきました。「スポーツの秋」ですね。皆さんも、さわやかな風に誘われ、運動する機会が増えるのではないでしょうか。

しかし、急に慣れない運動をしたり、準備運動不足であったりして、ケガをしてしまうことがあるかもしれません。

そこで今回は、自分や周りの人が運動中にケガをしてしまった際に役立つ、正しい応急手当の方法をご紹介します。

◆出血している場合

❶きれいなガーゼやハンカチなどを重ねて、傷口に当てます。

❷ビニール袋などで自分の手をおおい、傷口に当てたガーゼを手で直接圧迫して止血します。

❸ほとんどの出血はこの方法で止まりますが、おさまらない場合は、もう一度圧迫位置を確認し、体重を乗せて、直接圧迫します。

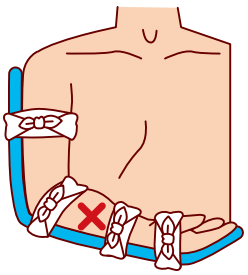
▲直接圧迫止血法

◆骨折している場合

❶負傷者にどこが痛いのかを聞き、骨折している部位を確認します。また、変形や出血がないかを確認します。

❷そえ木を当てて固定します。変形している場合は無理に元に戻そうとせずそのままの形で固定します。※そえ木は雑誌や新聞紙を重ねたものなど、身近にある物で代用できます。

❸長い布のようなもの（ネクタイ、手ぬぐい、ハンカチなど）でそえ木と一緒に固定します。絶えず声をかけて負傷者を励まし、安静にして救急隊が到着するのを待ちます。



台風に備えましょう

毎年、台風シーズンには全国各地で被害が発生します。特に強い風によってもたらされる被害は、時として甚大なものになります。

被害を最小限にするために、事前にできる備えをしておきましょう。雨や風が強くなってから屋外に出るのは危険です。日ごろから家の周りの点検を行い、雨戸のがたつきを修繕したり、庭の鉢植えなどの飛ばされそうなものを片付けたりしましょう。

また、気象情報を集めることも大切です。台風による大雨や強風が予想される場合は、テレビやラジオ、防災行政無線などで、常に新しい情報を収集し、台風の動きに注意しましょう。

◆強風がもたらす人と建物への影響

平均風速（秒速）	人への影響	建物への影響
【強い風】15メートル以上20メートル未満	風に向かって歩けない。転倒する人もいる。	ビニールハウスが壊れ始める。
【非常に強い風】20メートル以上25メートル未満	しっかり体を確保しないと転倒する。	鋼製のシャッターが壊れ始める。風で飛んだもので窓が割れる。
【非常に強い風】25メートル以上30メートル未満	立っていられない。屋外での行動は危険。	ブロック塀が壊れ、取り付けの悪い屋外外装がはがれ、飛び始める。
【猛烈な風】30メートル以上		屋根が飛ばされ、木造住宅の全壊が始まる。

緊急消防援助隊の活動

全国的な消防応援の制度に基づく消防部隊である「緊急消防援助隊」。今回の東日本大震災では、田原市消防本部も緊急援助隊愛知県隊の一員として3月12日～4月12日の期間、延べ41名が活動しました。

3月12日（土）午前1時、5名の消防職員がポンプ車に乗り、田原市からの最初の援助隊として、宮城県亘理郡へ出発。到着したのは約24時間後でした。現地では、主に行方不明者の捜索などを行いました。

▲宮城県亘理郡での行方不明者捜索の様子

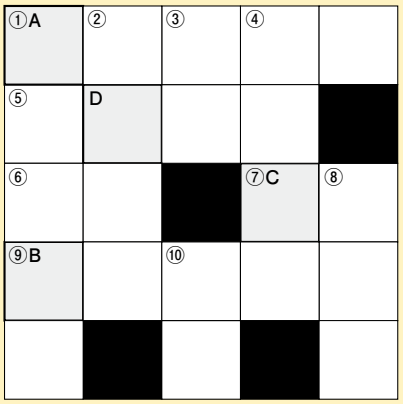
3月17日（木）、午前10時。田原市から第2隊として5名の消防職員が出発しました。この隊からは、より消火能力が高い「化学車」で向かい、行方不明者の捜索とともに常備消防隊として消火活動にも従事しました。

▲消火活動を行った化学車

また、4月から緊急消防援助隊に田原市消防本部の救急部隊も新たに登録されました。大規模災害時には、要請に基づき、派遣を行う予定です。

…クロスワード

カギに従ってマス目をうめたら、ABCの順に読んでください。



〈タテのカギ〉
①毎日暮らすのに必要なお金
②深く物事に感じて心を動かすこと
③天ぷらにするとおいしいもの（リング、ゲソ）
④田原の方言で「とごる」
⑧大分県の特産品でゆずの一種
⑩てんぷらや薬味になり、別名は「大葉」

〈ヨコのカギ〉
①全ての国が載っている地図
⑤これを扱っている店では、表札なども扱っている
⑥曲がり○○、○○が立つ
⑦刑事の別の呼び方
⑨終業式にドキドキしながらももらうもの

▼**賞品**＝正解者の中から抽選で、田原市防火協会から記念品をプレゼント
▼**締切り**＝9月30日（金）※消印有効
▼**発表**＝記念品の発送をもって発表とします。
▼**応募方法**＝はがきに答えと郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号・消防に対するご意見などを明記してください。多数のご応募お待ちしています。
▼**あて先**＝田原市消防署
〒441-3492（住所不要）
「消防かわら版」

【冬号の答え　フッコウ】
（応募総数41通中、正解39通）

▼消防署
☎23局4075 FAX23局2440
✉syoubous@city.tahara.aichi.jp

田原祭り

江戸時代にルーツがあるといわれる田原祭り。明治時代以降、豪華な山車が登場し、現在では、八幡社・神明社・巴江神社の祭りを、田原祭りと呼ぶようになりました。

～城下町田原の伝統文化を今に～

9月17日【土】

からくり山車
10時10分～14時30分ごろ◉新町・萱町・本町を巡回

山車3台の競演
12時10分ごろ◉田原まつり会館

夜山車の競演
20時5分ごろ◉はなとき通り

9月18日【日】

からくり山車
10時10分～14時30分ごろ◉新町・萱町・本町を巡回

山車3台の競演
12時ごろ◉セントファーレ前

13時ごろ◉神明社前

手筒・大筒花火
17時30分～◉はなのき広場

打上花火
20時～◉田原文化会館周辺

※雨天の場合は翌日に順延

▼渥美半島観光ビューロー☎23局3516
HP http://taharakankou.gr.jp/
▼田原まつり会館☎22局7337

◆田原祭り案内図

田原市民まつり

Tahara Citizens' Festival

10月23日[日]

じゃん田(だ)ら原りん踊りコンテスト

参加チーム大募集!

はなとき通りが光輝くステージに!

日時●10月23日(日) 17:00～

場所●はなとき通り一帯
※雨天の場合は総合体育館アリーナ

応募資格●1チーム5名以上(中学生以下は保護者同伴)／応募者多数の場合はビデオ審査あり

賞●優勝…賞金30万円／準優勝…賞金20万円／3位…10万円／ほか多数あり

応募方法●参加申込書(田原市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入のうえ、持参または郵送、FAXにて
HP http://www.city.tahara.aichi.jp/

締め切り●9月16日(金)

応募・問い合わせ●
〒441－3492(住所不要)
田原市民まつり実行委員会事務局
(商工観光課内)
☎23局3522 FAX 22局3817

●山車に乗って演奏する囃子手

見どころピックアップ『お囃子(はやし)』

からくり人形を乗せた豪華な萱町・本町・新町の3台の山車。街中を練り歩いている間、乗り込んだ囃子手が、運行にあわせてお囃子を演奏しています。そのレパートリーは各町それぞれで、聞き比べも楽しみ方のひとつです。

山車が曲がり角に差し掛かる場面は、見ものです。「車切(しゃぎり)」と呼ばれるお囃子が、曲がり角に近づくにつれ、テンポを上げていきます。

そして、山車が勢いよく「車切」を行うのに合わせ、テンポは最高潮に達します。ここが演奏者の腕の見せ所。お囃子の調子が、「車切」を行う担ぎ手の士気を高めます。

ぜひ、皆さんも各町のお囃子の音色をご堪能ください。

●山車の車切

バス路線の変更について

田原祭りに伴い、ぐるりんバス・豊鉄バスの運行経路が変更となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◘ぐるりんバスの路線変更
中心市街地では、右表の区間での運行となります。
※岡崎信用金庫付近へ仮設バス停「市役所」を設置します。

◘豊鉄バスの路線変更
以下の日時で、「田原萱町」バス停を「市役所前」へ移動します。
※バス停の移動先は12ページの案内図参照
●9月17日(土)8：00～終車
●9月18日(日)9：00～18：00

※ぐるりんバス・豊鉄バスともに18日(日)が雨天の場合、19日(祝・月)が路線変更となります。

ぐるりんバスの問い合わせ
▶市民協働課☎23局3504
▶豊鉄ミデイ㈱☎23局7210

豊鉄バスの問い合わせ
▶豊鉄バス㈱渥美営業所☎33局0211

9月17日[土]終日	
童浦線 表浜線 高松線 大久保線	田原駅⇔福祉センター
西部線	鎌田⇔市役所⇔田原駅
中央線	藤七原⇔市役所⇔田原駅
9月18日[日] 18:00まで	
童浦線	晩田⇔総合体育館⇔田原駅⇔福祉センター
西部線	鎌田⇔市役所⇔田原駅⇔川岸
中央線	田原駅⇔市役所⇔藤七原 晩田⇔総合体育館⇔田原駅
表浜線 高松線 大久保線	福祉センター⇔田原駅 ※田原駅止まり
9月18日[日] 18:00以降	
童浦線 中央線	博物館入口⇔田原駅
西部線	田原駅⇔川岸
表浜線 高松線	セントファーレ⇔田原駅 ※田原駅止まり

農業委員会だより

第27号
平成23年9月1日
田原市農業委員会
☎23局3519／FAX22局3817
http://www.city.tahara.aichi.jp/section/noui/

新農業委員会委員が決定

7月に行った農業委員会委員の改選により、選挙委員20人、農協・農業共済・土地改良区から団体推薦3人、議会推薦4人の計27人の新委員が決まりました。

また、7月28日（木）に開催した総会において、会長をはじめとする役員の選出も行われましたので、併せてご紹介します。

会長就任のごあいさつ

会長　河合　成幸

このたび、7月28日（木）の農業委員会総会において、農業委員各位のご推挙を賜り、会長の重責を担うこととなりました。

近年の農業を取り巻く情勢は、担い手の減少、高齢化の進展など様々な課題を抱えておりますが、農業者の公的代表としての役割を改めて確認し、農業委員会活動に反映してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

◆新農業委員会委員の紹介（敬称略）　任期●平成23年7月28日～平成26年7月27日

童浦　鈴木　榮
浦町尾崎26
☎22局0965

六連　渡辺守成
六連町奥屋敷46
☎27局0534

大草　太田小八
大草町小丸36
☎22局1597

神戸　大谷行利
西神戸町追田13
☎22局1611

田原東部　細井儀宣
豊島町東屋敷8
☎22局2003

高松　光部良一
高松町シンチウ45-1
☎45局3039

野田　河合成幸
野田町尾ヶ坂西3
☎25局0330

衣笠　山内憲雄
田原町稲荷下36
☎22局3757

田原中部　木下　弘
田原町東山口9-3
☎22局2548

田原南部　河合義明
大久保町南浅場44
☎22局1586

清田　白谷哲良
高木町脇荒古19-2
☎33局1185

泉　渡邉友之
八王子町道上24
☎37局0508

泉　千賀俊郎
宇津江町内荒古29
☎37局0481

若戸　鈴木利弘
若見町市場50
☎45局3214

赤羽根　鈴木信次
赤羽根町枝古11
☎45局2361

堀切 岡田公一
小塩津町里瀬古38
☎38局0019

堀切 渡會　仁
堀切町新堀西67
☎35局6945

中山 森下金佐
小中山町田端161-1
☎32局0584

中山 岸上　明
中山町寺脇140
☎32局1373

福江 吉田有二
保美町西武者詰99
☎32局1701

議会推薦 鈴木貴江
加治町西屋敷69-3
☎22局2880

議会推薦※4 赤尾昌昭
豊島町清吾25
☎23局1608

土地改推薦※3 森下吉直
小中山町北郷93
☎32局0721

共済推薦※2 林　節雄
中山町大堀48
☎32局1875

農協推薦※1 河合克泰
野田町市場5
☎25局0221

議会推薦 杉本公子
西山町明和197
☎35局6950

議会推薦 杉原桂子
池尻町中瀬古43
☎45局2281

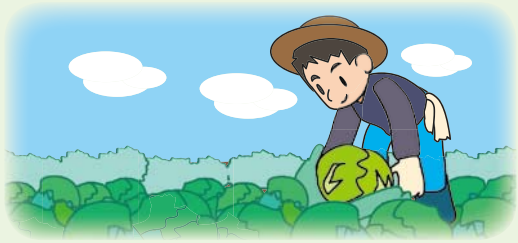
※1 農協：愛知みなみ農業協同組合
※2 共済：東三河農業共済組合
※3 土地改：田原市土地改良区
※4 議会：田原市議会

◆新役員

役職	氏名
会長	河合成幸
会長職務代理者	吉田有二
農地委員会 委員長	鈴木信次
農地委員会 副委員長	岡田公一
農政委員会 委員長	細井儀宣
農政委員会 副委員長	光部良一
広報編集委員会 委員長	杉本公子
広報編集委員会 副委員長	木下　弘

◆今回の改選に伴い、左記の21人の委員が退任されました。（敬称略）

三浦重芳（神戸）、冨田政彦（大草）、清水一美（六連）、鈴木康彦（童浦）、合川正幸（田原南部）、鳥井敏朗（田原中部）、鈴木和義（衣笠）、井上正章（高松）、河合正泰（若戸）、太田司（泉）、神谷憲一（泉）、朽名孝好（清田）、荒木孝明（中山）、中川和昌（中山）、渡會徳司（堀切）、藤井勝人（和地）、皿井則昭（農協推薦）、夏目誠（共済推薦）、河合恭弘（土地改推薦）、河合美恵子（議会推薦）、岸上せつ子（議会推薦）



耕作放棄地調査を実施します

農地は次世代へつなぐ限りあるかけがえのない地域資源です。「荒らさずに耕作すること」が原則です。農地が荒廃すると、雑木や雑草が生え害虫が発生し、周囲に迷惑をかけます。不法投棄の場所になったり、枯草火災が発生したりするなど、環境の悪化につながります。耕作放棄地の発生を防ぐためには、所有者が責任を持って農地を管理するという意識をしっかりと持ち、日ごろから農地を荒らさないよう努めていく必要があります。

農業委員会では、これまでも農地パトロールなどを行い、農地の遊休化防止に努めてきました。本年度も9月から10月にかけて、市内の全ての農地を対象に耕作放棄地調査を行います。地区の農地利用集積促進員が農地を回りますので、ご協力をお願いします。

Tahara City News

たはらシティニュース

7月 ≫ 8月

7月29日［金］
みんなで食べよう 元気に朝ごはん！

早起きおにぎりキャンペーンが、7月29日（金）に大草市民館で、30日（土）に中山市民館で開催され、283名の親子らが参加しました。朝食の大切さなどを知ってもらうこのイベント。参加者は、自分の好きな具を選んで作ったおにぎりをおいしく食べました。

▲手軽に朝食をとる方法などを紹介するミニ講座も行われました（大草市民館）

7月28日［木］
海から眺める 私たちのまち

三河港や海の環境について学ぶ**三河湾子どもクルーズ2011**が開催され、親子ら57名が参加しました。4隻の小型クルーザーに分乗し、洋上の冒険へ出航した子どもたちは、臨海工業団地の見学や環境学習を行うなど、夏の一日を楽しみました。

▲対岸のラグーナ蒲郡へ向かう途中、三河港を背に記念撮影！

頑張れ！田原っこ

全国大会などに出場を決めた皆さんをご紹介します。皆さんの活躍に期待します！

◘全日本小学生ソフトテニス選手権大会
（京都府福知山市［8／4～7］）

◎中部スポーツ少年団
【写真右から】
藤城きらりさん（田原中部小6年）
柴田青依（あおい）さん（田原東部小5年）

◘全日本卓球選手権大会
（兵庫県神戸市［7／22～24］）

◎ファンタジスタSC
【写真右から】
川口育寛（なるひろ）くん（中山小6年）
山本駿介（しゅんすけ）くん（福江小4年）

◘全国高等学校総合体育大会【陸上競技 女子1500m・3000m】
（岩手県北上市［8／3～7］）

清田真央（まお）さん（中京大中京高3年／中山町出身）

8月15日[月] 願いを込めて海原を行く

海の安全と大漁を祈願する**龍宮まつり**が白谷海水浴場で行われました。江戸時代末期から続くといわれる伝統のこの行事。亀にまたがった浦島太郎と漁船団が、沖で酒やもちなどの供物を海にささげました。また、地元の小学生による浦島太郎伝説の寸劇も催され、訪れた人々を楽しませていました。

▲大漁旗をなびかせた漁船団と共に、さっそうと沖へ出た浦島太郎

7月30日[土] 普段からの備えがあなたを守る

市政ぴーあーる講座が、市防災センター（市役所南庁舎6階）などで開催されました。市民の皆さんが市の政策や事業について学ぶこの講座。この日は**「防災」**をテーマに行われました。

参加した市民36名は、防災センターで「3日分の食料・水を各自で用意する」「津波が来たらまず逃げる」ことなど、自分でできる災害への備えや心がけを学んだほか、防災倉庫や防災設備がある大手公園（田原町）などを見学しました。

▲防災倉庫「報民倉」で、市の災害用物資備蓄状況の説明を受ける参加者たち

おしらせ
INFORMATION

募集
WANTED

田原市臨時職員（渥美郷土資料館企画展監視員）

▼募集人員＝4名　▼対象＝おおむね60歳までの健康な方　▼採用期間＝10月22日（土）～12月4日（日）　▼勤務内容＝展示室監視　▼勤務形態＝週3日程度勤務（土・日曜日勤務あり）／午前9時～午後1時と午後1時～5時の交代勤務　▼賃金＝時給830円　▼選考方法＝面接（詳細は後日通知）　▼申し込み＝10月1日（土）までに田原市博物館にある履歴書に必要事項を記入のうえ提出／郵送不可　▼田原市博物館　☎22局1720 FAX23局3770

パパママ普通救命講習会 受講者

突然の事故や病気から幼い命を守るため、小さなお子さんを持つお父さん・お母さんを対象とした普通救命講習会を開催します。

▼対象＝市内在住・在勤・在学の方　▼日時＝10月2日（日）午前9時～正午　▼場所＝赤羽根分署　▼定員＝20名（先着順）　▼受講料＝無料　▼申し込み＝10月1日（土）までに直接または電話・FAX・Eメールにて（FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・生年月日・性別・電話番号・職業を明記）　▼その他＝講習修了者に修了証を交付　▼消防署赤羽根分署　☎45局4119 FAX45局4120 ✉akabaneb@city.tahara.aichi.jp

エコ・クッキング講座 参加者

私たちの生活に欠かせない「食」には多くのエネルギーが使われています。普段の家庭の食生活もちょっとした工夫で省エネにつながります。

地元食材を利用した、家庭で手軽にできるエコ・クッキングに、親子などでぜひご参加ください。

▼対象＝市内在住の小学生以上（小学生は保護者同伴）　▼日時＝10月1日（土）午前10時～午後1時30分　▼場所＝田原福祉センター栄養指導室　▼講師＝エコ・クッキングインストラクター　▼メニュー＝スペアリブ、ミネストローネ、デザートなど　▼参加料＝1名500円程度（材料費）　▼定員＝30名（先着順）　▼申し込み＝電話またはFAXにて（FAXの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号を明記）／9月6日（火）受付開始　▼エコエネ推進室　☎23局7401 FAX23局0180

パソコン教室 受講生

▼対象＝市内在住・在勤の18歳以上の方　▼コース／開催日時／受講料＝表のとおり（テキスト代は実費負担）　▼場所＝情報センターメディア研修室（田原文化会館2階）　▼定員＝いずれも20名（先着順）　▼申し込み＝直接または電話・Eメールにて（Eメールの場合は、住所・氏名・電話番号・生年月日・希望コース・テキスト希望の有無を明記）※休館日＝月曜日（祝日の場合は翌平日）　▼その他＝受講中・申し込み中のコースを含め、同時に2コースまで申し込み可／メディア研修室は、一般のグループ研修などでも利用可（有料）。　▼情報センター　☎22局7200 FAX23局2808 ✉jyosys@city.tahara.aichi.jp

■パソコン教室

コース	開催日	時間	受講料
はじめてのパソコン入門	10／5水・7金・12水・14金	13:30～16:30	無料
文書作成初級	10／18火・20木・25火・27木	9:30～11:30	1,000円
表計算初級	10／23日・30日・11／6日・13日		
表計算中級	10／5水・7金・12水・14金	9:30～11:30	1,500円
プレゼンテーション初級	10／18火・20木・25火	13:30～16:30	
ホームページ作成初級	10／23日・30日・11／6日		

※パソコンの環境　OS：Windows Vista／使用ソフト：Internet Explorer7.0、Microsoft Word2007、Excel2007、PowerPoint2007、IBMホームページビルダー13

総合型地域スポーツクラブ モデル教室 参加者

田原市では、気軽にスポーツに親しむことができる環境をつくり、成人の週1回のスポーツ実施率を50％にすることを目標としています。目標達成のため、「総合型地域スポーツクラブ」設立の準備を進めており、その一環として運動教室を開催しています。

▼対象／開催日時／場所＝表のとおり ▼受講料＝1000円／月 ▼申し込み＝電話またはFAX・Eメール・はがきにて（FAX・Eメール・はがきの場合は、郵便番号・住所・氏名・電話番号・学生は学校名と学年を明記）

■総合型地域スポーツクラブモデル教室

教室名	対象	日時	場所
バドミントン	中学生	毎週水曜日 18:30～21:00	東部中学校体育館
	一般	毎週水曜日 10:00～12:00	田原市総合体育館アリーナ
卓球	一般	毎週水曜日 10:00～12:00	田原市総合体育館アリーナ
空手道	幼児～一般	毎週金曜日 19:00～21:00	田原市総合体育館第2武道場
		毎週土曜日 19:00～21:00	渥美運動公園柔道場

※見学・体験もできます。

▼生涯学習課（〒441－3492 住所不要）☎23局3531 FAX22局3811 ✉syogaku@city.tahara.aichi.jp

外国人ママの会 参加者

▼対象＝就園前のお子さんをもつ外国出身のママと子どもおよび妊婦 ▼日時＝11月1日（火）午前10時～午後1時 ▼場所＝田原福祉センター ▼内容＝日本のおやつ作り体験・試食、座談会 ▼参加料＝無料 ▼持ち物＝母子健康手帳、ハンドタオル、エプロン ▼申し込み＝10月25日（火）までに電話またはFAXにて（FAXの場合は、住所・母子の氏名・電話番号を明記）▼健康課（市役所内）☎23局3515 FAX23局3810

東三河の生き物の恵み バスツアー 参加者

豊かな自然に恵まれた東三河の魅力を感じながら楽しみ、生物多様性について考えてみませんか。

◆三河湾の恵みコース

▼日時＝9月25日（日）午前8時30分～午後5時 ▼発着場所＝三河田原駅、東三河総合庁舎 ▼内容＝蒲郡市の干潟で生き物とのふれあい体験、豊橋市で食と生物多様性を学ぶ「ちくわ」づくり体験

◆渥美半島の恵みコース

▼日時＝10月22日（土）午前8時30分～午後5時 ▼発着場所＝蒲郡駅、東三河総合庁舎 ▼内容＝伊良湖岬で野鳥観察、渥美半島の巨木の森を探検（泉福寺）、野菜ソムリエと学ぶ地産地消！野菜収穫体験

◎共通事項

▼定員＝各40名（申込者多数の場合は抽選）▼参加料＝無料 ▼申し込み＝開催日の10日前までに電話またはFAX・Eメールにて（FAX・Eメールの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号・発着場所を明記）▼主催＝愛知県東三河県民事務所 ▼NPO穂の国森づくりの会事務局 ☎（0532）55局5272 FAX（0532）55局5276 ✉honokuni@honokuni.org

参加者募集

長期滞在型地域産業支援プログラム 実証事業

東三河シニアリフレッシュ事業『極（きわみ）・奥三河』

大自然と向き合う「地域体験プログラム」と、地域に浸かり、地域産業のお手伝いをする「地域産業支援プログラム」の参加者を募集します。

■地域体験プログラム

内容	実施日	定員	参加料
自然を感じる！林業体験 ～自分たちの森づくり＆遊具づくり～	10／13木～16日	12名	35,800円
養殖がわかる！ ～淡水魚の生態を学び、川魚料理を愉しむ～	11／2水～4金	5名	24,800円
蜂の生態を観る！ ～大自然の恵み 山のロマン 蜂追い体験～	11／5土～6日	10名	14,800円
おいしい酪農体験 ～最高の牛乳であなたのチーズを作る～	11／11金～13日	10名	22,800円

※参加料には、現地での体験、宿泊費、食事、材料費、傷害保険料などを含む
▶対象＝50歳以上の方 ▶申し込み＝豊鉄観光株式会社企画販売部【☎（0532）54局5679】に電話にて（先着順）※定員到達後はキャンセル待ち

■地域産業支援プログラム

奥三河の地域産業である、養殖漁業（県淡水養殖漁協）や林業（津具森林組合）を、楽しみながらお手伝いしていただくプログラムです。

※詳しくは東三河広域協議会のホームページをご覧ください。

▶東三河広域協議会（豊橋市役所政策企画課内）☎（0532）51局2181
HP http://www.east-mikawa.jp/kiwami/

東三河IT（アイティ）食農先導士 公開シンポジウム・養成講座 受講者

東三河地域の食農産業を振興するため、豊橋技術科学大学、愛知県、地域自治体の連携のもと「東三河IT食農先導士養成拠点の形成」事業を実施しています。

◆公開シンポジウム

▼日時＝9月23日（金・祝）午後1時～4時40分 ▼場所＝蒲郡市民会館東ホール ▼内容＝「施設園芸と農商工連携」に関する講演など ▼定員＝300名（先着順） ▼受講料＝無料 ▼申し込み＝住所・氏名（ふりがな）・職業・電話番号またはEメールアドレスを明記のうえ、FAXまたはEメール・ホームページ上のフォームにて

◆養成講座（4期生）

生産環境に左右される農業に豊橋技術科学大学の培った先端的技術科学の情報と工学技術を体系的に導入し、IT生産管理・IT経営管理のできる人材「IT食農先導士」を養成します。▼期間＝12月～平成25年3月（2年間） ▼内容＝教室講義、e（イー）ラーニング、実務訓練 ▼定員＝25名 ▼申し込み＝募集要項、申し込み方法はホームページにて（受付期間は9月30日金～10月20日木） ▼その他＝単位取得・修了者には「IT食農先導士」の称号を授与 ▼東三河IT食農先導士養成拠点の形成事業推進室（豊橋技術科学大学内）

☎（0532）44局6655
FAX（0532）81局5108
✉sendoshi@recab.tut.ac.jp
HPhttp://www.recab.tut.ac.jp

LIFE 生活

9月15日は「老人の日」

9月15日～21日は「老人週間」です。田原市では、ご長寿のお祝いに敬老金をお届けし、多年にわたる社会貢献に感謝の気持ちを表します。

▼敬老金対象＝①満80歳（昭和6年生まれ）の方②満88歳（大正12年生まれ）の方③満100歳以上（明治44年12月31日以前生まれ）の方

また、満99歳（明治45年1月1日～大正元年12月31日生まれ）の方には、愛知県から敬老祝い品が贈呈されます。

家庭や地域でも、ご長寿の皆さんから人生の知恵と勇気を学び、長年のご労苦に敬意を表す機会を持ちましょう。

▼福祉課 ☎23局4654 FAX23局3545

9月は「健康増進普及月間」 シェイプアップ教室を開催

生活習慣病は、日常生活のあり方と深く関連しています。自分に合った運動習慣や食生活の改善などで、健康的な生活習慣を身につけましょう。

効果的な運動方法がわからないという方は、シェイプアップ教室に、ぜひご参加ください。健康運動指導士が初心者向けの運動メニューを楽しく紹介します。

▼期日＝10月18日（火）、11月29日（火）、平成24年2月7日（火）、3月6日（火） ▼会場／時間＝全期日とも【田原市総合体育館】午後1時30分～3時30分【あつみライフランド】午後7時～8時30分 ▼内容＝簡単な体力チェック、ダイエットウォーキング、いすやバランスボールを使った筋力トレーニングなど ▼受講料＝無料 ▼定員＝各15名（先着順） ▼申し込み＝開催日の前日までに電話またはFAXにて（FAXの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号を明記） ▼健康課（市役所内） ☎23局3515 FAX23局3810 ▼健康課（あつみライフランド内） ☎33局0386 FAX33局0319

第2弾 伊良湖・蒲郡間を高速船で結ぶモニターツアー

旅客船に乗り、三河湾と蒲郡の魅力を堪能するツアーを開催します。

日時▶10／9日・16日10:00～17:00ごろ
旅程▶①伊良湖港→ラグーナ蒲郡→三谷でお抹茶→竹島→伊良湖港
②伊良湖港→ラグーナ蒲郡→おさかな市場で食べ歩き!→ラグーナ蒲郡→伊良湖港
乗船場所▶道の駅 伊良湖クリスタルポルト／当日は豊橋駅、三河田原駅から無料バスを運行します。
定員▶各20名（先着順）
料金▶①2,400円②1,000円
申し込み▶9月22日木までにJTB中部豊橋支店【☎(0532)54局6712】に電話にて
▶商工観光課☎23局3522

サンテパルクたはら 臨時休園のお知らせ

◉臨時休園日＝9／30金

※ただし、9／29木は開園しますので、ぜひお越しください。

▶サンテパルクたはら ☎25局1234

秋の交通安全県民運動 9月21日(水)～30日(金)

秋は、行楽スポーツなどで外出する機会が増え、人や自動車の動きが活発になります。

日没時刻が日増しに早くなることから、運転手にとっては歩行者・自転車が見えにくくなります。夕暮れ時から夜間にかけては交通量も増え、高齢者などの交通弱者が交通事故に遭う危険性が高まります。

ドライバーは早めにライトを点灯し、歩行者・自転車は反射材を身につけることなどを心がけ、交通事故を防ぎましょう。

※運動の基本

- 子どもと高齢者を交通事故から守ろう

※重点目標

- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故をなくそう
- すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
- 飲酒運転を根絶しよう

▼市民協働課
☎23局3504 FAX23局0180

弁護士による無料法律相談をご利用ください

消費者問題・多重債務などでお困りの方、一人で抱え込まずにご相談ください。相談内容は問いません。秘密は厳守されます。

▼日時＝10月27日（木）午後1時～4時まで（要予約／相談時間は30分程度）▼場所＝田原福祉センター相談室▼相談料＝無料▼申し込み＝電話にて
▼商工観光課
☎23局3522 FAX22局3817

パソコン初心者相談をご利用ください

パソコンの操作などでお困りの方のご相談に応じます。お気軽にご利用ください。

▼日時＝毎週水曜日／午後8時～10時▼場所＝渥美文化会館視聴覚室▼相談料＝無料▼申し込み＝事前に電話またはFAX・Eメールにて（FAX・Eメールの場合は、氏名・電話番号・相談希望日を明記）
▼生涯学習課
☎23局3531 FAX22局3811 Esyogaku@city.tahara.aichi.jp

盗難防止の環境づくりにご協力を

空き巣や自転車盗、自販機・部品ねらい、農機具盗などの被害が後を絶ちません。

被害発生を未然に防ぐため、次の点を心がけ、地域全体で防犯意識を高めましょう。

※盗難防止のために

- 戸締まりや施錠をし、簡単に侵入できないようにしましょう。
- 農機具などを放置しないようにしましょう。
- 泥棒は人目を嫌います。知らない人に対してもあいさつするなど、声かけをしましょう。
- 不審車両を見かけたら、車種やナンバーなどをメモしましょう。
- 盗難を見かけたら、すぐに110番しましょう。
- 被害に遭ったら、警察に届けましょう。

※特に鍵かけを徹底しましょう。無施錠の場合、家屋に簡単に侵入され、自転車は盗難に遭い、自動車は車内のカバンなどを持ち逃げされます。

犯罪を防止するために、次の4原則に基づいた対策を組み合わせることで、より大きな防犯効果が得られます。

◆防犯の4原則

- ◎時間【侵入に時間をかけさせる】
- ◎光【周囲を明るくする】
- ◎音【音で威嚇する】
- ◎地域の目【地域の連携を強化する】

▼市民協働課
☎23局3504 FAX23局0180

平成24年 田原市成人式を行います

▼日時＝平成24年1月8日（日）午前10時～▼場所＝田原市総合体育館▼案内状＝11月末現在で田原市に住民登録されている方に、12月初旬ごろ送付
※詳細は広報たはら11月1日号でお知らせします。
▼生涯学習課
☎23局3531 FAX22局3811

私立高等学校の授業料を補助します

田原市では、私立高等学校に通うお子さんを持つ保護者の方の負担を軽くするため、授業料の一部を補助しています。

▼対象＝市内在住の方で、10月1日現在、全日制または定時制の私立高等学校に通い、各学校の特待生または奨学生として授業料を免除されていない生徒の保護者（授業料負担者）
▼補助額＝1万2000円（年額）
▼申し込み＝10月3日（月）～31日（月）の期間に、各高等学校または教育総務課にある申請書に必要事項を記入のうえ提出（在学証明書・保護者名義の口座が確認できるもの・印鑑をお持ちください。）
▼教育総務課
☎23局3530 FAX22局3811

受けて安心！健診はお早めに

6月から健診が始まりました。少なくとも1年に1度は自分の健康を考える日をつくり、体の状態を知るためにも、必ず健診を受けましょう。

受診の際は必ず受診券と保険証をご持参ください。

▼費用＝自己負担分は無料　▼場所＝市内指定医療機関　▼期間＝12月31日までの診療時間内　▼その他＝健診は空腹で受けましょう。
▼保険年金課
☎23局2149（特定健診）
☎23局3514（後期高齢者健診）

「法の日」無料法律相談

司法書士による登記・法律無料面接相談

▼日時／場所＝①10月3日（月）～7日（金）午前10時～午後4時／愛知県司法書士会豊橋支部事務所（豊橋市前田南町）②10月8日（土）午前10時～午後1時／田原福祉センター相談室1・3

▼内容＝登記・民事裁判・家庭裁判所の手続き、遺言の作成に関すること　▼申し込み＝①事前に電話予約（1日6名まで／先着順）②事前に電話予約または当日会場にて
▼愛知県司法書士会東三河総合相談センター☎（0532）54局5665

行政書士による無料法律相談

▼日時＝10月1日（土）・2日（日）いずれも午前10時～午後4時　▼場所＝愛知県行政書士会東三支部事務局（豊橋市新吉町28　日伸ビル3階）
▼内容＝建設業許可・産業廃棄物許認可・農地転用・書庫証明・著作権・会社設立・遺産分割協議書などの許認可手続きに関すること　▼その他＝当日、電話または会場にて相談受付
▼愛知県行政書士会東三支部
☎（0532）53局1963

ごみは決められた日に決められた場所へ

最近、収集日の前日にごみを出したり、他の地区のステーションに出したりするなど、ごみ出しのルールやマナーが守られていないことがあります。

- ごみは、収集日当日の午前6時～8時の時間帯に、決められた場所へ出してください。
- 生ごみは、しっかりと水切りしてから出すようにしてください。
- 紙類・布類の収集日が雨天の場合は、ステーションに出さないようにしてください。
- 「ごみの分け方・出し方」パンフレットで確認し、しっかりとごみを分別して出してください。

ルール・マナーを守ってごみを出し、地域の環境保全にご協力をお願いします。
▼清掃管理課
☎23局3538 FAX23局0180

税 TAX

公的年金からの市民税・県民税の天引き

平成23年4月1日で満65歳になられた方などで、公的年金から市民税・県民税の特別徴収（天引き）が平成23年10月支給の年金から始まる方があります。

年金からの特別徴収対象者には、6月中旬に市から送付した納税通知書に特別徴収予定の金額が記載されていますのでご確認ください。
▼税務課
☎23局3509 FAX23局0180

※この番組表は有料広告として掲載しています。

地デジ 12

0120-816-142

田原事務所　田原市田原町汐見５（田原文化会館２F）
営業時間 9：00-18：00　　定休日 日・月及び休館日

今月のおすすめ　田原市議会 ～９月定例会　地デジ 121ch ～

議会の模様を議場より生中継します。
９月 ５日（月）　午前 10 時～ 一般質問
　６日（火）　午前 10 時～ 一般質問
詳しい議会の日程は議会事務局へお問合わせください。

おすすめ　ティーズ防災特別番組「迫り来る災害！あなたは大丈夫？」

放送日程 9 月 3 日・10 日（土）、4 日・11 日（日）午後 7：00 ～

2011 年 3 月 11 日「東日本大震災」発生。迫り来る津波の様子などあなたもテレビで見た事でしょう。私たちが住むティーズエリアは、東海地震・東南海地震がいつ来てもおかしくないエリアだと言われています。今回の震災はけして他人事ではありません。そこで今回ティーズエリア（豊橋市・田原市・新城市）の防災担当者をゲストに迎え、各市の防災についてお話をお聞きしました。

おすすめ　ティーズ防災特別番組　新城市自主防災会防災講演会

放送日程 9 月 17 日・24 日（土）、18 日・25 日（日）午後 7：00 ～

突然発生する大規模災害から地域の安全を守るためには、そこに住む地域住民の防災意識、団結力、行動力が必要不可欠です。今回は、6 月に新城市で行なわれた新城市自主防災会防災講演会を放送します。
講師　片田敏孝氏（群馬大学広域首都圏防災研究センター長　群馬大学大学院工学研究科教授）

デジアナ変換放送　今お使いのアナログテレビで地デジが観れます！

総務省要請 暫定措置サービス　デジアナ変換放送 / 放送期間 2015 年 3 月 31 日に終了。
※総務省設定による暫定措置期間です。※当放送はデジタル放送以降暫定措置のため、放送終了時までにデジタル対応テレビ買い替えが必要です。

デジアナ変換放送？	地上デジタル放送の電波をアナログ方式に変換して CATV 加入者様へ放送します。これは、総務省が CATV 局に対し配信を要請した暫定的な放送です。

2011 年 7 月 24 日アナログ放送完全終了

ティーズならアンテナに比べて
約 3 年 8 ヵ月
今お使いの
アナログテレビが使用できます。

重要なお知らせ　アナログホームターミナルによる多チャンネルサービスのご提供は 2011 年 6 月末をもって終了しました。

耳より情報

中日新聞東三河版に
「ティーズ HOT ステーション」・「情報どんぶりティーズ丼」の放送予定が毎日掲載されています。是非ご覧ください
※掲載日によっては、県内版に掲載される場合がございます。

CATV&INTERNET
[ティーズ]
http://www.tees.ne.jp

◇市民リポーター募集◇
ティーズエリアに在住・在勤・在学の 18 歳以上のティーズが好きでやる気のある方なら OK ！
経験は問いません。親子や友達同士でも OK ！
出演内容 / リポーターなどで番組に出演。
問合せ先　0532-56-1231　編成制作まで

TIME TABLE ▶▶▶ 2011.09

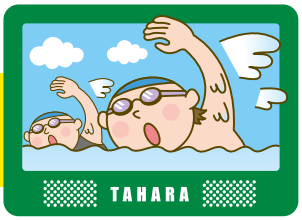
TIME	平日（月～金曜日）	土・日曜日
7:10	とよはし NOW	
20	街角ネットたはら	
30	いいじゃん新城	
45	みかわスポーツワールド	豊橋市政企画
8:00	ぐるぐるぐるめらんど	
10	情報 BOX　インフォメーション	HOT ステーション週末号
9:00	他局グルメ番組	みかわスポーツワールド
30	情報どんぶり ティーズ丼	
10:00	ティーズ HOT ステーション	
10	みかわスポーツワールド	松原・みずのの歌が一番
25	ぐるぐるぐるめらんど	
35	情報 BOX	
11:00	インフォメーション	はままつトキメキ出逢い旅
30	情報どんぶり ティーズ丼	
12:00	ティーズ HOT ステーション	ぐるぐるぐるめらんど
10	とよはし NOW	
20	街角ネットたはら	
30	いいじゃん新城	
45	みかわスポーツワールド	豊橋市政企画
13:00	ぐるぐるぐるめらんど	情報どんぶり ティーズ丼
10	インフォメーション	
14:00	ほび★すた　奥三河のき山放送局	HOT ステーション週末号
15:00	ティーズ HOT ステーション	ぐるぐるぐるめらんど
10	とよはし NOW	
20	街角ネットたはら	
30	いいじゃん新城	
45	みかわスポーツワールド	豊橋市政企画
16:00	ぐるぐるぐるめらんど	HOT ステーション週末号
10	情報 BOX　インフォメーション	みかわスポーツワールド
45	ほび★すた	
17:00	遊・YOU・東海道	
30	情報どんぶり ティーズ丼	
18:00	ティーズ HOT ステーション	ぐるぐるぐるめらんど
10	とよはし NOW	
20	街角ネットたはら	
30	いいじゃん新城	
45	みかわスポーツワールド	豊橋市政企画
19:00	ぐるぐるぐるめらんど	
10	ユナイテッドシネマ映画情報	
20	奥三河のき山放送局	
20:00	情報どんぶり ティーズ丼	T スペ
30	インフォメーション	
50	ティーズ HOT ステーション	
21:00	遊・YOU・東海道	
30	他局グルメ番組	情報どんぶり ティーズ丼
22:00	ティーズ HOT ステーション	ぐるぐるぐるめらんど
10	とよはし NOW	
20	街角ネットたはら	
30	いいじゃん新城	
45	みかわスポーツワールド	豊橋市政企画
23:00	ぐるぐるぐるめらんど	みかわスポーツワールド
30	情報どんぶり ティーズ丼	
24:00	ティーズ HOT ステーション	ぐるぐるぐるめらんど
25:10	とよはし NOW・街角ネットたはら・いいじゃん新城	
	音楽番組	

TEES CATV TEES CATV

ティーズチャンネルで放送中　たはら市政番組

アナログ 6ch　デジタル 12ch

広報秘書課☎22局0138



●田原市議会　生中継（予定）

- 9/5(月)、6(火) 一般質問
  10:00から終了まで

※市議会ホームページでも生中継がご覧になれます。
HP http://www.city.tahara.aichi.jp/gikai/

●街角ネットたはら

放送日	内　容
9/2(金)～9/15(木)	田原市防災訓練
	たはら福祉専門学校オープンカレッジ
9/16(金)～9/29(木)	トライアスロン伊良湖大会
	博物館企画展「洋風画家谷文晁・渡辺崋山が描く風景表現」
9/30(金)～	田原祭り
	落語ワークショップ

毎日６回放送
①7:20 ②12:20 ③15:20 ④18:20 ⑤22:20 ⑥24:20
※天候などにより、内容を変更する場合があります。

田原市のイベント EVENT

9 SEP 月のイベント

◉9月11日㊐ 講座「渡辺崋山を知るために」

田原市博物館・㈶崋山会では、郷土の偉人渡辺崋山を、より知っていただくための講座を毎月11日に開催しています。

時間▼午前8時45分～9時30分
場所▼田原市博物館
内容▼秋の企画展「洋風画家谷文晁・渡辺崋山が描く風景表現」展示解説
講師▼田原市博物館 鈴木利昌学芸員
受講料▼無料
申し込み▼当日、受付にて
▼田原市博物館☎22局1720

◉9月17日㊏・18日㊐ 田原祭り

※12～13頁をご覧ください。
▼渡美半島観光ビューロー
☎23局3516 FAX22局3817

10 OCT 月のイベント

◉10月5日㊌ 消費者生活講座

時間▼午後1時30分～3時30分
場所▼田原福祉センター2階栄養指導室
内容▼地産地消～田原産のお茶をもっとおいしく～
受講料▼無料
定員▼30名（先着順）
申し込み▼9月26日(月)までに電話またはFAX・Eメールにて（FAX・Eメールの場合は、住所・電話番号と参加者全員の氏名を明記）
▼商工観光課
☎23局3522 FAX22局3817
✉syoko@city.tahara.aichi.jp

◉10月7日㊎ あつみロビーコンサート

時間▼午後7時開演（30分前開場）
場所▼渡美文化会館多目的ホール
内容▼ジャジーナイト
出演▼三上クニ・トリオ
入場料▼1000円(ドリンク付き)
チケット▼左記、文化会館などで販売
託児▼9月27日(火)までに電話予約
▼生涯学習課☎23局3531

◉10月8日㊏ 田原城跡・月見会

時間▼午後6時30分～8時
場所▼田原城跡、田原市博物館（雨天の場合は博物館ロビー）
内容▼お茶席（呈茶券100円）、句会（当日投句／優秀作には記念品贈呈、博物館だよりで発表）、サキソフォン演奏(午後7時20分～)
その他▼月見会開催中、田原市博物館企画展無料開放
▼田原市博物館☎22局1720

◉10月9日㊐ ※雨天決行 渡美半島自然体験エコツアー

タカの渡りを観察してみませんか。
時間▼午前10時～正午
集合場所▼道の駅 伊良湖クリスタルポルト前
申し込み▼当日、受付にて（午前9時45分～）※小学生以下は保護者同伴
その他▼帽子、タオル、飲み物などをご持参のうえ、歩きやすい服装でご参加ください。
▼商工観光課☎23局3522

◉10月9日㊐ ※雨天中止 秋の汐川干潟自然観察会

豊橋市と共同で、野鳥や干潟の生き物の観察会を開催します。
時間▼午前9時30分～11時30分
場所▼汐川干潟（豊橋市杉山町）
定員▼50名（先着順）※中学生以下は保護者同伴
参加料▼無料
持ち物▼長靴、スコップ、タオル、帽子、飲み物、筆記用具
申し込み▼9月26日（月）までに電話またはFAX・Eメール・はがきにて（FAX・Eメール・はがきの場合は、代表者の郵便番号・住所・電話番号と参加者全員の氏名・年齢を明記）
▼環境衛生課
☎23局3541 FAX23局0180
✉kankyo@city.tahara.aichi.jp

母子家庭の就業相談

予約は不要です。お気軽にご相談ください。

9月8日㊍・10月13日㊍

時間●午後1時30分～3時30分
場所●田原福祉センター相談室(1階)
▶子育て支援課
☎23局3513 FAX23局3545

◉10月16日㊐
田原菜の花エコプロジェクト体験
第1回「搾油用菜の花の種まき」

菜の花の栽培を通じて「資源循環」や「環境と食と農業の関わり」を学ぶことができるイベントです。

対象▼小学生以上
時間▼午前10時～午後0時30分
場所▼市内のほ場ほか
内容▼種まき体験、菜種油で揚げた天ぷらの試食など
定員▼30名（先着順）※小学生は保護者同伴
参加料▼無料
持ち物▼昼食（おにぎりなど）、飲み物
申し込み▼電話またはFAXにて（FAXの場合は、住所・氏名・生年月日・電話番号を明記）▼エコエネ推進室 ☎23局7401 FAX23局0180

◉10月16日㊐
第7回渥美半島ぐる輪サイクリング

時間▼午前7時～午後4時
スタート・ゴール▼白谷海浜公園
コース距離・対象▼Aコース＝90km（中学生以上）／Bコース＝65km（小学5年生以上）／Cコース＝31km（小学生以上）※小学生は保護者同伴
定員▼＝1800名
参加費▼＝中学生以上3000円、小学生2000円（傷害保険含む）
申込要項設置場所▼事務局および生涯学習課※申し込み方法など、詳細は事務局にお問い合わせください。
その他▼ゴール後には、地元の有志による特製豚汁やおにぎりなどの振る舞いあり／子どもスポーツ自転車教室を小学生を対象に実施（大会参加者無料）／大会当日は、沿道での自転車通行数が増加し、ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。
主催▼愛知県サイクリング協会
後援▼田原市、田原市教育委員会ほか▼渥美半島ぐる輪サイクリング事務局（愛知県名古屋市北区新沼町150）☎（052）909局6201 HP http://www.fukaya-sangyo.co.jp/

◉10月29日㊏
田原市キンボールスポーツ大会

時間▼午後1時30分～（午後1時から受付）
場所▼渥美運動公園屋内競技場
チーム編成▼1チーム4～6名（男女混合が望ましい）※女子のみのチームは加点ルールあり
参加料▼無料
申し込み▼10月18日（火）までに①生涯学習課②田原文化会館③赤羽根文化会館④渥美運動公園⑤各市民館にある申込用紙に必要事項を記入のうえ①～④に提出
※詳しくはお問い合わせください。▼生涯学習課 ☎23局3531 FAX22局3811

◉10月30日㊐
あつみロビーコンサート

時間▼午後2時開演（30分前開場）
場所▼渥美文化会館多目的ホール
内容▼ピアノと歌で名曲を
出演▼野畑さおり（ピアノ）、柿原有子（ソプラノ）、能勢健司（バリトン）
入場料▼500円（ドリンク付き）
チケット▼左記、文化会館などで販売
託児▼10月20日（木）までに電話予約▼生涯学習課 ☎23局3531

田原・赤羽根・渥美

EVENT 文化会館・文化ホール

チケット販売・お問い合わせ

田原文化会館	☎22局6061	FAX22局6455
赤羽根文化会館	☎45局3939	FAX45局3901
渥美文化会館(土・日・祝)	☎33局1000	FAX34局1010
渥美支所地域課(平日)	☎33局1111	FAX32局2506

春風亭小朝独演会2011

9/23 祝

全席指定

落語ブームの中心的存在である春風亭小朝が田原市にやってきます。たっぷりと落語の真髄を聞き、一緒に楽しみましょう。

チケット残りわずか

日　時　9月23日(金・祝)
　　午後2時開演(30分前開場)
場　所　田原文化会館 文化ホール
入場料　3,000円　当日3,500円
　　※未就学児入場不可

★託児サービス(各公演先着10名・おやつをご持参ください)
各イベントの10日前までに、生涯学習課までお申し込みください。
▶生涯学習課 ☎23局3531

ヘルシーナの健康応援NAVI（ナビ）

健康課
市役所内
☎23局3515
あつみライフランド
☎33局0386

35歳になったら…健診から始める健康づくり

30歳代は、仕事や子育て、プライベートが充実し、忙しい年代です。しかし、おなか周りが気になり始めたり、高血圧・糖尿病・脂質異常症など、生活習慣病と診断され始めたりする年代でもあります。

❖生活習慣病の発症を予測しよう

田原市では、職場などで健診を受ける機会のない35～39歳の方を対象に、**健康応援健診**を実施しています。

健康応援健診の検査項目

- **身体測定**
  身長・体重・BMI・腹囲
- **血圧測定**
- **尿検査**
  尿糖・尿蛋白
- **血中脂質検査**
  コレステロール（HDL・LDL）・中性脂肪
- **肝機能検査**
  AST・ALT・γ－GP
- **血糖検査**
  ヘモグロビンA1c

健診の検査値で自分の体の状態を知ったり、生活習慣病の発症リスクを発見できたりするので、ぜひ健診を受けましょう。

なお、年齢が上がるとともに、高血圧・脂質異常・高血糖の割合が高くなります。また、一つ一つの検査値が軽い異常でも、複数重なることによって、生活習慣病のリスクが高まるので、注意しましょう。

❖検査を受けた後が大切です

検査項目に異常があった場合は、自覚症状がなくても放置せず、医師の指示に従い、治療や経過観察を行い、生活習慣の改善に努めましょう。また、検査結果が基準値の範囲内であっても、年々少しずつ悪化している場合もあります。毎年健診を受け、検査値の変化に注意しましょう。

30歳代は、生活習慣の改善のみで検査値が改善されやすい年代です。ご自分の生活習慣を、よく振り返ってみましょう。そして、35歳からは**健康応援健診**を、40歳からは**特定健診**を受け、体の状態を確認しましょう。

健康応援健診を受けるには

実施期間▶12月まで
費用▶無料
持ち物▶健康応援健診受診券
受診▶市内指定医療機関

＊詳細は健康課までお問い合わせください！

●インフォメーション

事業名	月日・受付時間	場　所	対象者・内容など
母子健康手帳交付	毎週月曜日（祝日を除く） 13：30～15：00	田原市役所 あつみライフランド	妊娠届出書の発行を受けた方 妊娠中の生活、母子健康手帳の使い方 妊娠中の食生活などについて
パパママスクール（クッキングコース）	10月18日(火) 9：50～10：00	田原福祉センター	妊娠中の方　※予約制 貧血予防の調理実習、栄養の話、交流会など
離乳食教室(前期)	10月12日(水) 9：50～10：00	田原福祉センター	5～6か月児とその保護者　※予約制 離乳食講習と保育の話、歯の話など
	10月19日(水) 9：50～10：00	あつみライフランド	
育児相談	10月　3日(月) 9：00～10：30	あつみライフランド	身体計測、育児・母乳・栄養相談（乳幼児対象） ※母乳相談は生後6か月まで
	10月　4日(火) 9：30～10：30	赤羽根福祉センター	
	10月14日(金) 9：30～10：30	田原福祉センター	

※母子健康手帳交付日に都合の悪い方は、随時受け付けます。（土・日・祝日を除く 8：30～17：00）
※予約制のものは1週間前までにお申し込みください。乳幼児健診・予防接種については、個人に通知します。

●休日当直医

※当直医は変更になる場合がありますので、医療機関または市役所へご確認のうえ受診してください。　市役所●☎22局1111（代表）

月　日	当直医	電話番号
9月4日(日)	丸山医院	☎33局0313
	歯科尾崎医院	☎22局0684
9月11日(日)	北山クリニック	☎23局3946
	きまた眼科	☎23局1092
	赤石歯科クリニック	☎23局7300
9月18日(日)	岡田医院	☎37局0001
	藤井歯科医院	☎45局2123
9月19日(月・祝)	國見医院	☎22局0756
	山内歯科医院	☎23局1525
9月23日(金・祝)	川瀬医院	☎35局1511
	金田歯科医院	☎24局1800

月　日	当直医	電話番号
9月25日(日)	第2国見医院	☎23局2302
	おおかわ歯科	☎22局4182
10月2日(日)	昭和医院	☎32局3749
	ふくい眼科	☎22局5878
	かわさき整形外科クリニック	☎22局7700
	清栄歯科クリニック	☎33局0657
10月9日(日)	富永医院	☎23局1316
	ヒラノ・デンタル・オフィス	☎22局6477
10月10日(月・祝)	山本医院	☎45局2203
	伊藤歯科医院	☎22局1104

診療時間　医科●9:00～17:00／歯科●9:00～12:00
夜間や、かかりつけの医師が不在のとき　渥美病院●☎22局2131

ようこそ Wellcome to Library 図書館へ

中央図書館　☎23局4946（よくよむ）　✉tosho@city.tahara.aichi.jp

図書館休館日

9月▶5日㊊、9日㊎、12日㊊、20日㊋、26日㊊

10月▶3日㊊、11日㊋、14日㊎、17日㊊、24日㊊、31日㊊

HOT NEWS ホットニュース

◎中央図書館「読書かんそう画コンクール」

本を読んで、心に残った場面を絵に描こう！図書館では秋の読書週間にあわせて読書感想画のコンクールを開催します。

どんな紙に、どんな画材で描いてもＯＫです！自由にのびのび描いて、読書と芸術の秋を楽しみましょう。

▶募集期間＝9月10日(土)～10月16日(日)
▶展示期間＝10月20日(木)～11月24日(木)
※開館時間内：火･水･金曜日 10:00～19:00／木曜日10:00～20:00／土･日･祝日 10:00～17:00
(最終日は16:00まで)
▶展示場所＝中央図書館こどもしつ
▶対象＝幼児～中学生
▶応募方法＝八つ切りサイズの紙(27cm×38cm)に描き、応募用紙を添えて中央図書館児童カウンターへお持ちください。(１人１点まで)
▶受賞者の発表＝10月22日(土)に中央図書館こどもしつに掲示します。
▶その他＝応募者全員に“ちょっといいもの”をプレゼント。作品は12月1日(木)から返却します。
▶問い合わせ＝中央図書館☎23局４９４６

図書館探検

◎『飛行機が飛んでいます！』

実はこれ、職員の手作り！おはなし会の日には、案内表示板を吊るします。中央図書館のどこにあるか探してみてね。

オススメの本

『ふるさとの偉人を訪ねる 田原を築いた人びと』
田原市教育委員会／編
田原市教育委員会

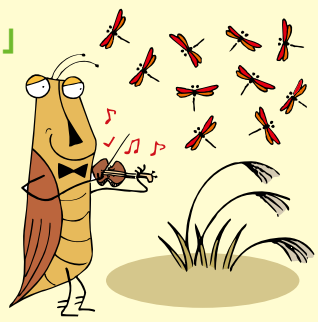
現在の田原があるのはこの方たちのおかげ。ふるさとを知る入門書としてぜひどうぞ。

『はなおとこ』
ヴィヴィアン・シュワルツ/作
ジョエル・スチュアート/絵
偕成社

自分の居場所を探して旅するはなおとこ。ページをめくるごとに様々な顔が現れます。

展示コーナー

●中央図書館
一　般▶9月10日㊏～10月13日㊍　「国境を越えよう、翻訳列車で行こう！」
子ども▶11月10日㊍まで　「音色がきこえるよ♪」
●赤羽根図書館
一　般▶9月10日㊏～10月13日㊍　「こころのサプリメント」
子ども▶9月10日㊏～10月13日㊍　「木」
●渥美図書館
一　般▶9月10日㊏～10月13日㊍　「読む『食欲の秋』」
子ども▶9月10日㊏～10月13日㊍　「そら･くも(てんたかく･･･)」



児童館においでよ！

詳しくは…●子育て支援課（市役所内）　☎23局3513

児童センターだよりをご覧ください。

※小学校・保育園・幼稚園・市民館・福祉センター・子育て支援課にあります。

HP http://www.city.tahara.aichi.jp/life/baby/facility.html

田原児童センター☎23局4761／西部児童館☎25局0211

●利用対象：0～18歳未満の児童（小学校入学前の児童は保護者の付き添いが必要）

9・10月のお休み

9月▶5日(月)、12日(月)、17日(土)、18日(日)、20日(火)、26日(月)
※19日(月)・(祝)は西部児童館のみ休み

10月▶3日(月)、11日(火)、17日(月)、23日(日)、24日(月)、31日(月)
※2日(日)は西部児童館のみ休み

◉脳トレ「仕切り益」

仕切り板の切込みの位置を考えながらはめていくと、立体的な幾何学模様が出来上がります。

開催期間●9月6日(火)～11日(日)

対象●小学生以上

●いろいろな形に挑戦しよう！

◉工作「ゴム鉄砲」

割り箸の代わりに紙をまるめた棒を使って作ります！

開催期間●9月27日(火)～10月2日(日)

時間●午後1時30分～
※材料がなくなり次第終了

対象●小学生以上

参加費●10円

◉子育て講座ハグ

（児童センターのみ開催）

日時●9月21日(水) 午前10時～

テーマ●子どものSOSがわかりますか（受け止め方・対処法）

◉みんなで遊ぼう

遊戯室でボールを使って遊ぼう！

日時●9月24日(土)・25日(日)

みんなの様子

●卓球は小中学生に大人気です！

毎週土曜日の午後2時から、囲碁教室も予定しています。
※第1土曜日のみ午後3時～

「市民の声」紹介

Q 食器の汚れをふき取るなどして、下水道を汚さないようにしていますが、台所で他に気をつけるポイントはありますか？

Tahara（監修：たはら） 食器の片付けなどの際に、油を流さないことと、50℃以上のお湯を流さないことがポイントです。

油は下水管の中で固まって、管がつまる原因になります。また、下水管は塩化ビニールでできているため、50℃以上のお湯を流すと、管が溶けてしまうことがあります。

皆さんのご協力をお願いします。

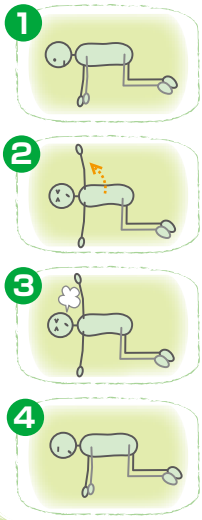
▶下水道課☎23局3525

お気軽に、ご意見などをお寄せください。
▶あて先＝〒441－3492
（住所不要）田原市役所広報たはら
koho@city.tahara.aichi.jp

お手軽 3分フィットネス㊴

腰痛予防ストレッチ 2

腰から肩にかけた部分をストレッチすることにより、体幹部がほぐれます。普段使わない筋肉は、気づかないうちにどんどん硬くなってしまいます。ゆっくりとした動きのスロートレッチで体をほぐして腰痛を予防しましょう。



❶両腕を前に伸ばし、ビザは曲げて右を向いて寝る。

❷息を吸いながらゆっくり左腕を180度広げて体をひねる。
※顔も、左側に向けていく。

❸そのまま一呼吸。

❹息を吐きながらゆっくり❶の姿勢に戻す。

※左右交互に数回ずつ繰り返す。

生涯学習課☎23局3531

DATA TAHARA ≫田原市のデータ 7月

交通事故発生件数	窃盗犯罪発生件数	火災・救急件数
●人身22件（131件）	●侵入盗7件（27件）	●火災4件（24件）
●負傷32人（168人）	●乗物盗5件（27件）	●救急187件（1181件）
●死亡0人（2人）	●非侵入盗12件（48件）	
●物損162件（886件）		

※（　）内の数字は平成23年の累計

田原警察署だより ✤ 田原警察署 ☎23局0110

◉つなげよう　心のホットライン
～対話がつくる家庭のぬくもり　～

9月は、夏休み中の不規則な生活による〝遊び癖〟から、家出をする少年などが増加する時期です。警察では総力を挙げて、駅・繁華街での街頭補導や風俗営業の立入り調査などを行い、家出少年の早期発見に努めています。

●家出少年の実態

- 中、高校生が半数以上を占めている
- 〝遊び癖〟が家出理由のトップである

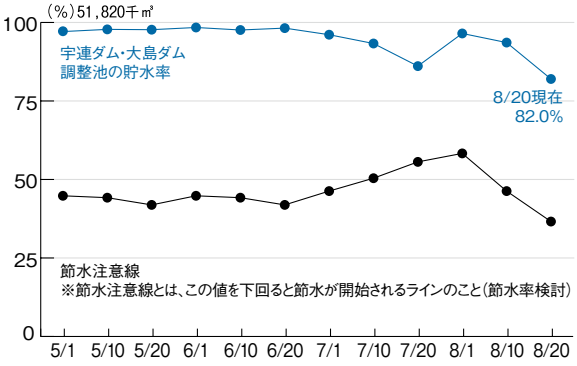
●こんな態度は要注意!

- 言葉や態度が乱暴になり、家族との会話を避ける
- 親の知らない友だちが多くなり、携帯電話などで連絡を取り合う
- 金遣いが荒くなり、隠れてアルバイトをする

家出防止は対話から。子どもとの触れ合いを増やし、どんなことに興味を持っているか理解するようにしましょう。また、どんなことでも話せる温かい家庭を作りましょう。

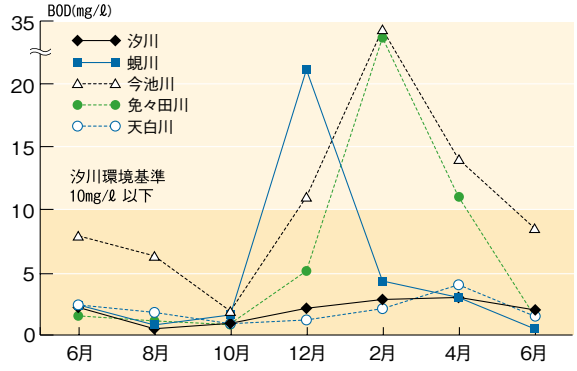
●宇連ダム・大島ダム・調整池の貯水率

毎月1回、宅内の漏水チェックを行いましょう。



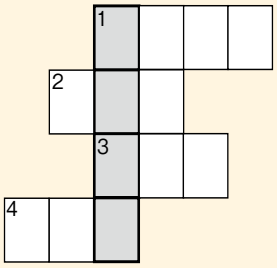
●市内5河川の水質調査結果

冬は水質が悪くなりがちです。夏から川を汚さないように気をつけましょう。



広報 たはら 9月号 クイズ

1から4までの問題を解いてマスを埋めましょう。太枠の部分を上から順番に並べると答えです。今月の広報をよ～く読むとわかるよ。



1　田原市では、職場などで検診を受ける機会のない35～39歳の方を対象に、無料の健康○○○○健診を実施しています。

2　9月17日（土）・18日（日）に、田原○○○が開催されます。

3　田原市博物館で秋の○○○展「洋画家谷文晁・渡辺崋山が描く風景表現」が、9月10日（土）～11月6日（日）に開催されます。

4　特集「防災」いま、向き合うべきもの〟では、近世以降、渥美半島周辺で発生し、○○○を伴った地震について振り返っています。

▼**応募方法**＝はがきに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報たはらへのご意見・ご要望などを記入してお送りください。正解者の中から抽選で10名の方に「図書カード」を差し上げます。

▼**締め切り**＝9月20日（火）必着

▼**あて先**＝〒441-3492（住所不要）田原市役所「広報たはら」

【8月号の答え】メロン

（応募総数62通中、正解61通、当選者の方のみ発送をもって発表に代えさせていただきます。なお、寄せられたご意見などは、関係各課へもお伝えしています。）

今月の納税・使用料

後期高齢者医療保険料	（第3期分）
国民健康保険税	（第4期分）
下水道事業受益者負担金	（第2期分・第1期分[渥美]）
農業集落排水事業分担金	（第2期分・第1期分[渥美]）

納期限 9月30日 金

みんなのさくひん

太田智子先生

清田保育園
大谷ほの香ちゃん(5歳)
海の生き物をたくさん描いたよ。

評 絵の具と油が混ざり泡ができると、「本当の海みたい」と喜んでいたほの香ちゃん。生き物を丁寧に描けました。

清田保育園
朽名蓮太くん(5歳)
にじみ絵で魚をつくったよ。

評 ふき絵をして絵の具が混ざっていく様子を楽しんでいた蓮太くん。魚たちの話し声が聞こえてきそうですね。

浮き出る絵

評 チョウたちの羽を丁寧に描き、華やかな花畑を自由に舞う美しい世界が表現されています。

田原東部小学校6年
河邉 楓さん

田原東部小学校2年
鈴木大輔くん

紙版画

評 目や鼻、口まで、丁寧に制作できました。おにぎりをおいしそうに食べる様子が伝わってきます。

今月の「表紙」

▼魚介類などの恵みを与えてくれる海。人々が集い、子どもたちの笑顔がはじける海。海岸線を歩けば、空、雲、海が織り成す風景が、心の安らぎを与えてくれます。撮影に出かけた日、潮風と波の音を感じながら、全体が茜色に染まっていく様を見ているのは、とても心地よいものでした。しかし、リラックスしすぎたのか気付けば辺りは真っ暗に。(MT)

▼巻頭の防災記事を作りながら、過去の東海地震の震源域が、渥美半島のすぐ近くであることを改めて実感しました。小学生のころは、しょっちゅう表浜に行って遊んだものですが、そのときは「津波」なんて思いもしませんでした。「危険だから近寄らない」ではなく、「大切なものだから注意を払う」。何事も、そうありたいものです。(MS)

【表紙の写真】泉校区伊川津海岸の夕焼け

■人口と世帯数 (平成23年8月1日現在)

総人口	66,152人		
男性	33,406人		
女性	32,746人		
世帯数	21,745世帯		
出生	51	死亡	50人
転入	124人	転出	149人
増減	−24人	※増減は7月中です	

■行政面積

188.81km²
(平成19年10月1日現在・国土地理院調べ)

広報たはら Tahara
No.697 平成23年9月1日号
●編集・発行／田原市役所政策推進部広報秘書課
●電話／0531-22-1111(代表)
●Eメール／koho@city.tahara.aichi.jp

本誌は再生紙を使用しています。